

NPO法人「富山スポーツコミュニケーションズ(TSC)」(佐伯仁史理事長)は二十三日、県共同募金会と協力し

て、児童擁護施設「富山市愛育園」(同市西番)の子どもたち十五人を魚津桃山球場で行われたプロ野球・BCリーグの富山サンダーバースの公式戦に招待した。七月に始めた「スポーツ観戦お出かけ支援募金」が一定額に達し、最初の招待。子どもたちは目を輝かせてプレーに見入り、応援を楽しんでいた。バスを用意して子どもたち

野球応援楽しい!

を招いた。スタンドの観客席では、土肥健二さん(高岡商高出、元ロッテ)のそばで解説を聞き、ルールや選手の特徴を教わっていた。

TSC 児童ら試合に招待

応援団のコールに合わせて選手の名前を呼んだり、盛んに拍手を送っていた。男子児童は「応援が楽しかった。広田選手のファンになった」とうれしそうに話していた。

今後も募金を続け、遠出する機会の少ない施設の子どもたちやお年寄り、障害者にスポーツ観戦を楽しんでもらう。募金の問い合わせはTSC、電話090(5176)0075。